

基本  
目標

5

活気あふれる元気なまち

①農業

## 目指す姿

- ◇農業の担い手や後継者が育ち、安定的な農業経営が確立されたまち
- ◇市民が地元産の農産物への理解を深めて「地産地消」が根づくまち

## 現 状

- 令和2年度における、瑞穂市の農地は976haで、市の面積の34.6%を占めていますが、年々、農地転用で農地が減少しつつあり、農地周辺の市街化が進んでいます。
- 農業従事者の高齢化や後継者不足の状況が続いており、本市における令和2年度の農業就業人口は、804人で総人口の1.5%となっています。農家数は減少傾向にあり、耕作放棄地の増加等が問題となっています。
- 地産地消を推進するため、地元でとれた農作物を学校給食で提供しています。

## 課 題

- 農業従事者の高齢化や後継者不足、農家数の減少や耕作放棄地に対応するため、意欲のある担い手の確保や新規就農者の育成・支援を図るとともに、優良な農地の確保や安定した農業経営の確立に対する支援が求められます。
- 農地は食料生産の役割を持つだけでなく、国土保全や環境保全等への多面的な機能を持っています。優良な農地は、次世代に引き継ぐ市の財産として保全する必要があります。
- 「食」の安全・安心のニーズから、地産地消の推進は重要であるため、市民の地域農業に対する理解と関心を高めるとともに、生産者の顔が見える安全・安心な環境をつくり、地産地消をさらに進める必要があります。

## 前期計画中の達成状況

指標	単位	前期計画策定時	R1(2019)実績値
新瑞穂ブランド開発数	件	-	1
農地の集積度(現状値からの増加分)	%	-	+0.2
営農者の意欲向上度(現状値からの増加分)	%	-	+2



## 施策の方向性

施策の内容	主な事業
<b>(1) 特色ある「瑞穂農業」の促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「富有柿発祥の地」の積極的なPRや新商品開発・ブランド化を図ります。</li> <li>・ 学校給食における地元農産物の利用等、地産地消を推進し、食育推進による食料自給率の向上を通じた地域の活性化を促進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○PRサイトの構築事業【重】</li> <li>○瑞穂ブランド創出事業【重】</li> <li>○地産地消推進事業</li> </ul>
<b>(2) 農地の再編・活用・適正保全</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宅地化により混在する農地等を整理(集積・集約)し、生産性の向上、生産コストの削減及び農地の適正な保全を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農地再編・集約化事業</li> <li>○農業振興地域整備計画事業</li> </ul>
<b>(3) 農業後継者の育成支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 融資や補助金制度を活用した支援等により意欲ある担い手の確保や、新たな就農者を育成します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○経営所得安定対策推進事業</li> <li>○農業次世代人材投資事業</li> <li>○元気な農業産地構造改革支援事業</li> </ul>

## 今後の目標指標

指標	単位	現状値 (後期計画策定時)	5年後 R7(2025)	10年後 R12(2030)
新瑞穂ブランド開発数	件	1	現状値から +1	5年後から +1
農地の集積度(現状値からの増加分)	%	+0.2	+0.4	+1.0
営農者の意欲向上度(現状値からの増加分)	%	+2	+5	+5

## 関連計画

瑞穂農業振興地域整備計画

瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略



基本  
目標

5

活気あふれる元気なまち

②商工業

### 目指す姿

◇商工業の活性化により、雇用の安定と住民の利便性の向上が図られるまち

### 現 状

○主要幹線沿いや郊外等へのスーパーマーケットやコンビニエンスストア、家電量販店、ホームセンター、ドラッグストア等の出店により、JR穂積駅周辺の店舗への来客が減少しています。

○郊外立地の店舗の増加等により、店舗までの移動手段が確保できない等の理由から、日常の買い物に不便を感じている高齢者等の買い物弱者が問題となりつつあり、一部地域では買い物支援サービスが導入されています。

### 課 題

●今後の少子高齢化の進行や、コンパクトな市街地形成による、歩いて暮らせるまちづくりの推進が必要とされるなか、人々の交流がある鉄道駅を有する特性を活かし、JR穂積駅周辺の更なる有効活用が求められます。

●市内の雇用促進と財政基盤の強化が必要とされており、中小企業・小規模事業者の振興と企業誘致が求められます。

●日常生活の買い物の利便性向上のため、新たなビジネスやサービスへの積極的な支援により、商業を振興し、買い物弱者の利便性を高めていくことが求められます。

### 前期計画中の達成状況

指標	単位	前期計画策定時	R1 (2019) 実績値
起業・創業者数	人	-	1
企業誘致数	件	-	1
民間企業との提携数	件	-	1



## 施策の方向性

施策の内容	主な事業
<b>(1) 穂積駅周辺地域の商業活性化</b> ・ 交通結節点として多くの人々が利用する JR 穂積駅を活かし、周辺地域の商業活動の活性化を促進します。	○ 起業・創業者の育成支援事業【創】
<b>(2) 幹線道路沿道の商業機能強化</b> ・ 新たな道路整備等と連動した商業機能の充実・強化を図り、沿道利用を促進します。	○ 沿道商業施設等誘致事業
<b>(3) 企業誘致の促進</b> ・ 雇用及び長期的な税収入を確保するため、各種調査の実施や、新たな企業の誘致を促進します。 ・ 企業立地促進条例に基づく奨励措置により、本市に立地する企業への支援を実施します。	○ 企業立地奨励措置 ○ 企業誘致活動
<b>(4) 民間企業との協働型事業</b> ・ 民間企業との緊密な連携及び協働により、地域の諸課題に対応し、地域の活性化及び市民サービスの向上を図ります。	○ 地域活性化包括連携事業

## 今後の目標指標

指標	単位	現状値 (後期計画策定時)	5年後 R7(2025)	10年後 R12(2030)
起業・創業者数	人	1	現状値から +1	5年後から +10
企業誘致数	件	1	現状値から +1	5年後から +1
民間企業との提携数	件	1	現状値から +1	5年後から +3

## 関連計画

瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本  
目標

5

活気あふれる元気なまち

③観光・交流

### 目指す姿

- ◇市外から多くの来訪者で賑わう多種多様な交流のあるまち
- ◇地域ブランドや各種イベント等を活かした交流が活発なまち

### 現 状

- 移住・定住を促進する等の地方創生事業が全国で展開されています。本市も「第2期 瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（令和2年3月策定）に基づく総合的かつ戦略的な取組を推進しています。
- まちの活気や賑わいを生み出すイベントとして、毎年「みずほふれあいフェスタ」、商工会主催の「みずほ汽車まつり」を開催しています。また、各地区や小学校区の祭りやイベントを通じ、地域内の交流が図られています。

### 課 題

- 「瑞穂市にルーツがある」「瑞穂市を往来する」「瑞穂市に何らかのかかわりがある」等、いわゆる関係人口を把握し、その関係人口に含まれる人々の参画等、多様な人材による地域づくりが必要です。
- 各種イベントや地域資源の有効活用により、更なる交流や賑わいの拡大が必要です。
- 「美江寺宿」や「小簾紅園」等をはじめとする中山道関連史跡等、特色ある地域の資源を有効に活用する取組が必要です。

### 前期計画中の達成状況

指標	単位	前期計画策定時	R1 (2019) 実績値
交流人口（観光・交流入込客）	人	40,000	55,000
地域ブランド創出件数	件	—	4
瑞穂市の魅力度（アンケートで「魅力を感じた」と回答した人の割合）	%	27.4	40



## 施策の方向性

施策の内容	主な事業
<p><b>(1) 新たな賑わいの創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域活性化拠点として既存の民間施設を活用し、移住・定住に繋がる交流や賑わいの創出を図ります。</li> <li>・ 民間企業、大学、市民や団体等が連携した官民協働型の地域拠点運営を図ります。</li> </ul>	<p>○民間施設を活用した地域活性化拠点創出事業【重】</p>
<p><b>(2) 地域資源のブランド創出・魅力向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特産品である「富有柿」や、市内を横断する「中山道」、「美江寺宿」等を広くPRする等、まちの魅力や認知度を高め、移住や定住につながる地域資源のブランド化を図ります。</li> <li>・ 歴史探訪ネットワークの形成や歴史文化資源の保全・活用を図ります。</li> </ul>	<p>○地域ブランド戦略推進事業【重】 【創】</p> <p>○瑞穂ブランドに関する情報発信事業</p> <p>○中山道PR事業</p>
<p><b>(3) 既存イベントの充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知度が高い既存イベントをブラッシュアップし、瑞穂市の魅力を更に市内外へ発信します。</li> </ul>	<p>○みずほふれあいフェスタ【創】</p> <p>○みずほ汽車まつり【創】</p>

## 今後の目標指標

指標	単位	現状値 (後期計画策定時)	5年後 R7(2025)	10年後 R12(2030)
交流人口(観光・交流入込客)	人	55,000	60,000	58,000
地域ブランド創出件数	件	4	4	5
瑞穂市の魅力度(アンケートで「魅力を感じた」と回答した人の割合)	%	40	60	70

## 関連計画

瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略

